

ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。
この資料並びにコンテンツは、著作権等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記の条件でのみ利用することが出来ます。

1. お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、および使用することができます。
2. お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示および使用条件と一緒に付す必要があります。
3. お客様はこの資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社および当社の関係会社は、お客様に対してこの資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権およびその他の知的財産権をライセンスするものではありません。並びに資料およびコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。

またこの資料、並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権の表示、使用条件を遵守する必要があります。

※このコンテンツはWeb上での使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書と同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

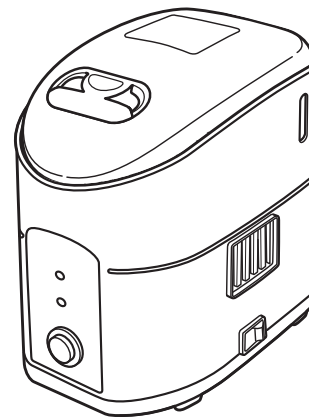
※この資料並びにコンテンツの内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン、仕様は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

家庭用

パーソナル加湿器

SK-4974 SK-D974 取扱説明書



- このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、ご使用ください。
不適切な取扱いは事故につながります。
- この取扱説明書は必ず保管し、必要なお読みください。
- この製品は一般家庭用です。業務用などにご使用にならないでください。

RX1208D

● もくじ

安全上のご注意	1・2
各部の名称とはたらき	3
使いかた	3・4
お手入れ	5
こんなときは	
アフターサービス	6
仕様	

安全上のご注意





必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

 警告	「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。	 注意	「傷害を負うまたは物的損害が発生することが想定される」内容です。
--	---------------------------	---	----------------------------------

●図記号の説明

   	は、してはいけない「禁止」の内容です。		は、必ず実行していただく「強制」の内容です。
--	---------------------	---	------------------------

警告



分解禁止



絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

発火・感電・けがの原因になります。修理は、お買い上げの販売店または、「お客様サービス係」にご相談ください。



水ぬれ禁止



本体を水につけたり、本体に水をかけたり、水道の蛇口から直接本体に水を入れないでください。

ショート・感電の恐れがあります。



禁止

加熱容器のお手入れに、洗剤・漂白剤などを使用しないでください。加熱容器が劣化する恐れがあります。



禁止

お手入れに塩素系・酸性タイプなどの洗浄剤(加湿器用含む)は使用しないでください。



有毒ガスが発生する恐れがあります。



強制

排水方向から排水してください。感電や故障の原因になります。



禁止

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重いものを載せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止

蒸気口やすき間に異物を入れないでください。



感電、やけどの恐れがあります。



禁止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わないでください。



転倒すると熱湯がこぼれやけどの原因になります。



プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、濡れた手で抜き差ししないでください。



感電やけがをすることがあります。



禁止

交流100V以外では使用しないでください。

火災・感電の原因になります。



強制

定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。

他の器具と併用すると火災、感電の原因になります。



強制

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。

感電やショートして発火することがあります。

警告



禁止

使用中や使用直後はお手入れや持ち運びをしないでください。

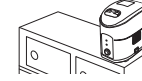


熱湯がこぼれたり、蒸気によるやけどの原因になります。



禁止

じゅうたん等の上や、傾斜した場所や高い場所など不安定な場所に置かないでください。



転倒すると誤動作や、熱湯がこぼれたり、やけどの原因になります。



禁止

蒸気口にさわったり、顔などを近づけないでください。



やけどの原因になります。



強制

差し込みプラグは根元まで確実に差し込んでください。

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。



強制

電源プラグのほこりなどは、定期的に取りってください。

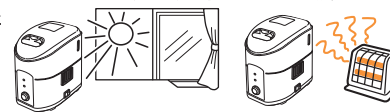
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

注意



禁止

直射日光のあたるところや暖房器具の上や近くに置かないでください。また、寒い場所から急に暖かい場所に移動して使用しないでください。



●タンク内の空気が膨張し、お湯があふれ出ることがあります。
●プラスチック部分が変形、変質することがあります。



強制

タンクを落したり、ぶつけたりした時には、タンクが水漏れ・空気漏れしていないことを確認してください。



タンクが水漏れ・空気漏れすると、お湯があふれ出ることがあります。



禁止

蒸気口や水流調整板をはずしたまま使わないでください。故障の原因になります。



禁止

蒸気口をふさがしないでください。変形や故障の原因になります。



禁止

蒸気が直接家具・壁・カーテン・天井などにあたるところで使わないでください。



強制

持ち運ぶときは、本体の下を両手で持ち上げて運んでください。



しみがついたり、変形・変色の原因になります。



強制

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・漏電火災の原因になります。



強制

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。



強制

水タンクの水は毎日新しい水道水と入れかえ、本体内部は常に清潔に保つよう、週1回以上、定期的にお手入れしてください。



強制

アロマオイルを入れる際は、アロマトレーが十分に冷めたことを確認し、蒸気口からはずして入れてください。

汚れや水あかで性能が低下したり、悪臭がする恐れがあるので、こまめにお手入れしてください。

各部の名称とはたらき

アロマトレー

アロマオイルは付属していません。市販のものをお求めください。



アロマトレー

① 蒸気口からアロマトレーをはずします。

△注意

アロマオイルが加熱容器の中に落ちると、熱湯がふきこぼれることがあります。

② アロマトレーにアロマオイルを入れます。

③ 蒸気口の上にセットします。

△注意

必ず電源を切って冷えていることを確認してから行ってください。

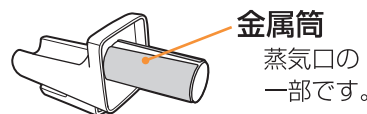
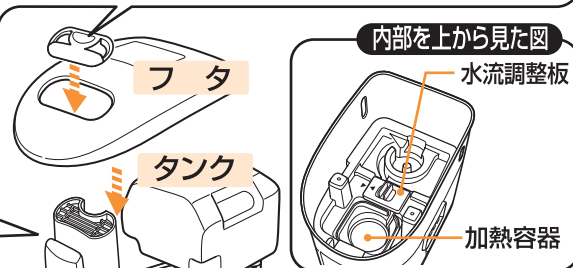
アロマオイルについて

アロマオイルは手に触れないように気をつけてください。アロマオイル(エッセンシャルオイル、精油)をご使用の際は、必ず使用されるアロマオイルの取扱説明書をよく読みの上で使用ください。アロマオイルの中には通経作用があるものがありますので、妊娠中の方はアロマオイルの注意事項をよく読みの上で使用ください。

△注意

- アロマオイルはアロマトレー以外の部品に付着しないようにご注意ください。プラスチック樹脂の変質・変色・破損の原因になります。
- アロマオイルが加熱容器の中に落ちないようにご注意ください。蒸気口から熱湯がふきこぼれる場合があります。

内部を上から見た図



金属筒

蒸気口の一部です。

操作パネル部



通電ランプ

給水ランプ

リセットボタン

蒸気口

本体

通気口

電源スイッチ

電源コード

電源プラグ

蒸気口

本体

通気口

電源スイッチ

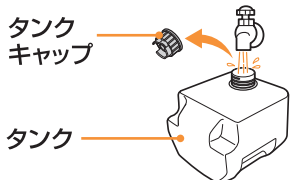
電源コード

電源プラグ

使いかた

使い初めは煙やにおいが出ることがありますが、ヒーター特有のもので、故障ではありません。ご使用により出なくなります。

1. タンクに水を入れます。



タンクキャップ

タンク

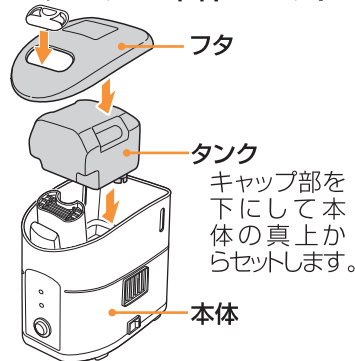
タンクキャップをはずし、タンクに水道水を口元まで入れてください。給水後はタンクキャップをしっかり締め、水漏れがないことを確認してください。

- タンク満水で約8時間運転できます。

△注意

タンクにはお湯(40℃以上)や汚れた水、芳香剤、アロマオイル、洗剤、薬品などを入れないでください。

2. タンクを本体にセットしフタをします。



フタ

タンク

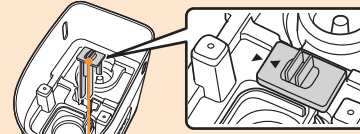
キャップ部を下にして本体の真上からセットします。

本体

蒸気口と水流調整板をあらかじめ本体にセットしておきます。

△注意

- タンクを傾けてセットするとタンクが浮いた状態になり、水が流れなかったり、故障の原因になります。
- 蒸気口が本体にセットされていることを確認してください。
- 水流調整板が正しい位置にセットされていることを確認してください。



水流調整板

セット方法

水流調整板の▶印と本体の◀印の位置を合わせてください。

3. 運転を開始します。



通電ランプ

点灯

「入」

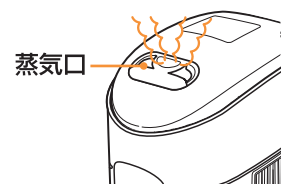
電源スイッチ

△注意

電源スイッチを入れても、通電ランプと給水ランプの両方が点灯している場合は、運転が開始されていません。その場合は、リセットボタンを押してください。給水ランプが消えて運転を開始します。

- お客様の安全のためリセットボタンは固めに設定しております。少し強めに押し込んでください。

4. 約3分後に蒸気口よりスチームが出ます。



蒸気口

△注意

- 使用中や使用直後は蒸気口をさわったり、顔などを近づけないでください。蒸気口が熱くなっており、やけどの原因になります。
- 使用中や使用直後は本体を傾けたり、倒したりしないでください。熱湯がこぼれて、やけどの原因になります。

タンクの水がなくなると

自動的に運転が停止し、給水ランプが点灯します。



給水ランプ

点灯

リセットボタン

つづけて運転するとき

タンクに水を入れ、本体に確実にセットします。給水ランプが消えるまでリセットボタンを押してください。運転が再開されます。

△注意

- タンクに水を入れ、確実にセットしてからリセットボタンを押しても給水ランプが消えない場合は、5分以上待ってから、もう一度リセットボタンを押してください。
 - 給水ランプが点灯して使用を中止する時は、電源スイッチを切ってください。
- ※次に使用する時のために、リセットボタンを押しておくことをお勧めします。



5分以上待つて

5. 運転を止めます。



「切」

- 本体右側の電源スイッチを「切」にします。
- 本体正面の通電ランプが消灯し、運転を停止します。

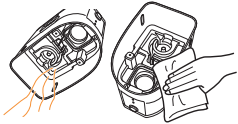
お手入れ

●使用中や使用直後はお手入れをしないでください。
●電源プラグをコンセントから抜いてからお手入れをしてください。

ご使用状態に合わせてこまめに、必ず一週間に1回以上お手入れをしてください。

この加湿器は水を沸騰させて発生する蒸気によって加湿を行います。
●水道水に含まれるミネラル分が加熱されてにおい(薬品のような)が発生します。水道水のミネラル分が多い地域でご使用の場合は少ない使用回数でもにおいが発生する場合があります。
●水道水に含まれるミネラル分が蒸発して水あかとなって加熱容器に付着します。付着した水あかを放置すると強いにおいを感じたり、水あかが取れにくくなり、そのまま使用すると加湿量が低下して故障の原因になります。
〈加湿容器の水あかが取れにくいとき〉 水道水500mlに洗浄用クエン酸10gを入れ、このクエン酸水をタンクに入れて1~2時間運転します。残ったクエン酸水は捨ててください。

本体



- 排水方向から排水します。
- 乾いた柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤少量を布に浸し、よくほってふき、その後柔らかい布でふき取るときれいになります。

△注意

- 使用中や使用直後は排水しないでください。やけどの原因になります。
- 本体に水をかけたり、丸洗いは絶対にしないでください。故障の原因になります。
- シンナー・ベンジン・クレンザー・たわし・漂白剤などを使わないでください。

加熱容器

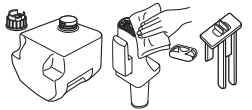


- 水を浸した柔らかい布でふき取ってください。
- 付着した水あかが取れにくいときは、歯ブラシなどで取り除いてください。

△注意

金属ブラシなどの硬いものでお手入れをしないでください。加熱容器を傷付け故障の原因になります。

アロマトレー・タンクキャップ 蒸気口・水流調整板



水洗いしながら柔らかい布でふき取ってください。

保管のしかた



かけ干ひて湿気の少ない所へ

- お手入れした後は、水気をよくふき取り、本体をかげ干してください。タンクや本体内に、残り水がないか確認してください。
- 部品をきちんとセットし、湿気の少ないところで保管してください。

こんなときは

こんなときは？	調べるところ	処 置
電源スイッチを入れても通電ランプが点灯しない。	電源プラグがコンセントからはずれていませんか？	確実に差し込んでください。
給水して、リセットボタンを押しても運転しない。(給水ランプが消えない)	タンクに水が入っていますか？	タンクに水を入れてください。
	タンクを真上から本体に正しくセットしてありますか？	タンクを持ち上げ、もう一度真上からセットしてください。
	タンクキャップが正しくセットしてありますか？	タンクキャップをはずして、もう一度しっかりセットしてください。
	給水してすぐにリセットボタンを押していませんか？	5分以上待ってからもう一度押してください。
蒸気の出が悪い。(見えない)	周囲の温度、湿度などの条件により見えにくい場合があります。	タンクの水が減少していれば故障ではありません。
蒸気口からお湯がふきでる。	アロマオイルを加熱容器の中へ落とじていませんか？	運転を止めて電源プラグをコンセントから抜いてください。本体、加熱容器、蒸気口をお手入れしてアロマオイルをふき取ってください。
	加熱容器に水あかが付着していませんか？	運転を止めて電源プラグをコンセントから抜いてください。加熱容器をお手入れして、水あかを取り除いてください。

アフターサービス

1. 保証書

- 裏表紙に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2. 保証期間

お買い上げ日から1年間です。
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3. 修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき、なお異常があるときには電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

●保証期間中の修理

保証書の規定により無料修理します。
製品に保証書を添えてお買い上げの販売店または「お客様サービス係」までお申し出ください。

●保証期間がすぎている修理

修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。

4. 補修用性能部品の最低保有期間

- このパーソナル加湿器の補修用性能部品の保有期間は製造切切り後5年です。
- 性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にお問い合わせください。

〈修理料金のしくみ〉

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

〈修理部品について〉

修理部品は、部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更することがあります。

お客様サービス係


☎(フリーダイヤル) 0120-337-455
FAX (0256) 93-1077
お電話承り時間: 平日(月曜~金曜) 午前9時~午後5時
〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

仕 様

電 源	AC100V 50-60Hz
消 費 電 力	130W
加 湿 量(約)	150ml/h
タ ン ク 容 量(約)	1.2L
加 湿 時 間(約)	8時間
電 源 コ ー ド(約)	1.8m
製 品 寸 法(約)	幅140×奥行215×高さ225mm

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

★長年ご使用の加湿器の点検を！		
 <p>愛情点検</p>	<p>ご使用の際このようなことはありませんか。</p>	<p>●水もれする。 ●電源プラグや電源コードが異常に熱くなる。 ●電源コードに傷が付いていたり、電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。 ●本体が異常に熱かったり、こげくさい臭いがする。 ●その他の異常・故障がある。</p>
	<p>ご使用中</p>	<p>故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずし、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。</p>